

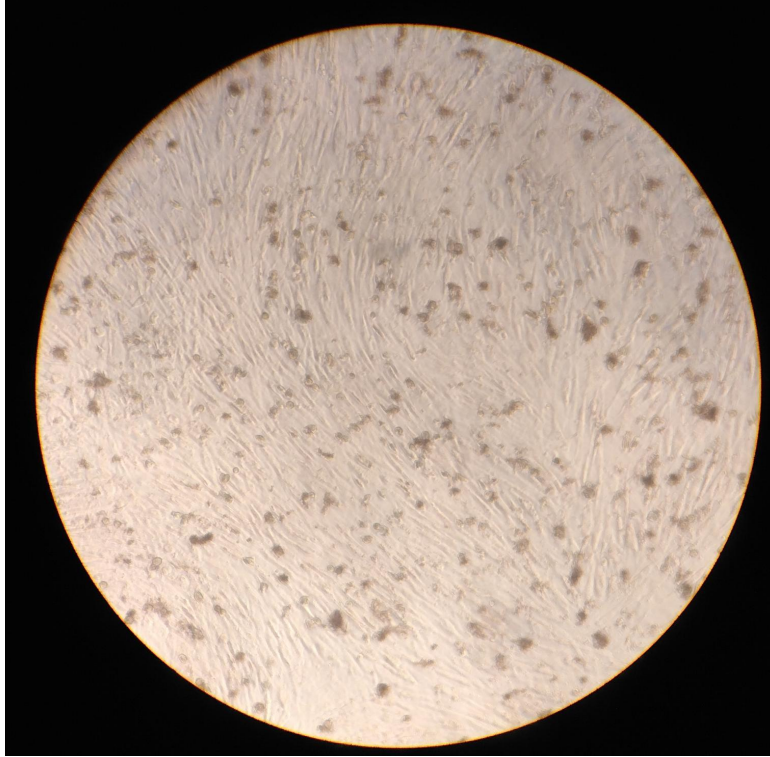
培養5日目です。死んだ細胞が多くなってきたことと、コンフルエントしたサンプルが出てきたので、全てのサンプルをDMEM培地に培地交換しました。したがって薬草エキス添加培養液を用いた培養はここまでとします。

死んだ細胞を除去したことで、生着した細胞がよりクリアに確認できるようになりました。

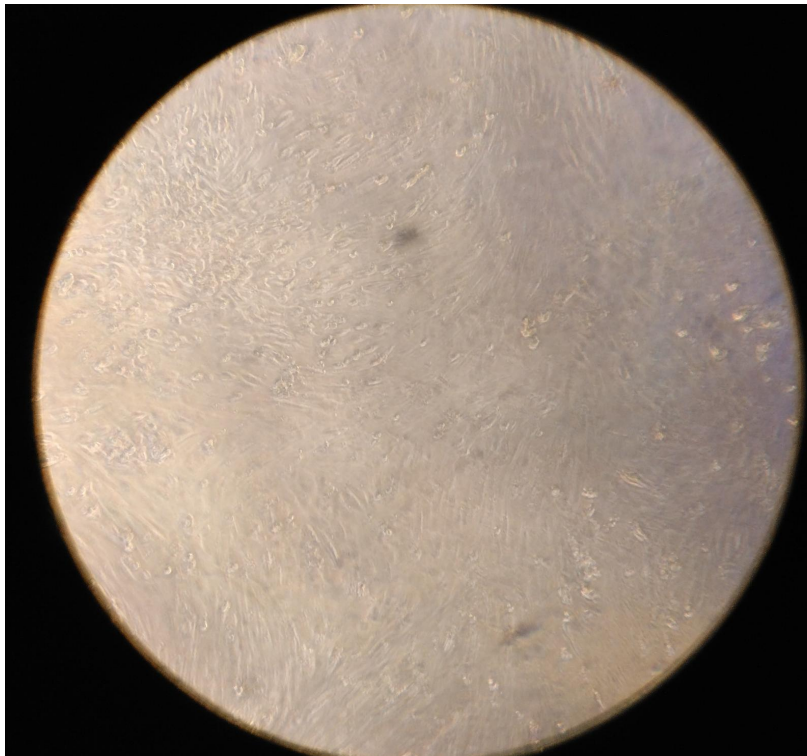
培養3日目と同様の結果ですが、ヘンプと別の薬草エキスのミックスや、ワームウッド1%×セントジョーンズワート1%の培養液でも細胞の生育が確認されました。



G1-1ヘンプ1%



G1-2ワームウッド1%×ヘンプ1%



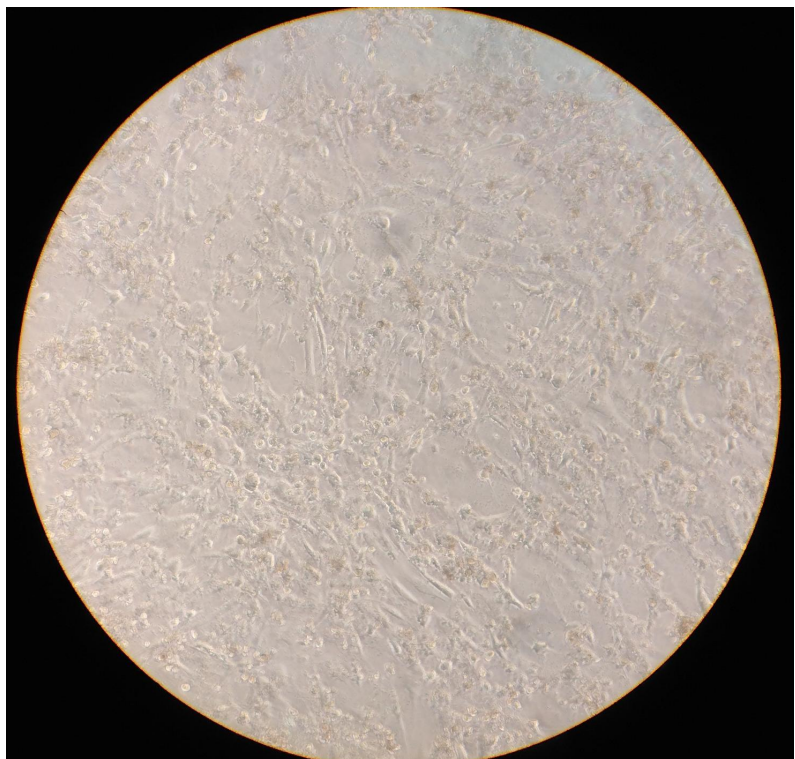
G1-3ワームウッド1%×セントジョーンズワート1%



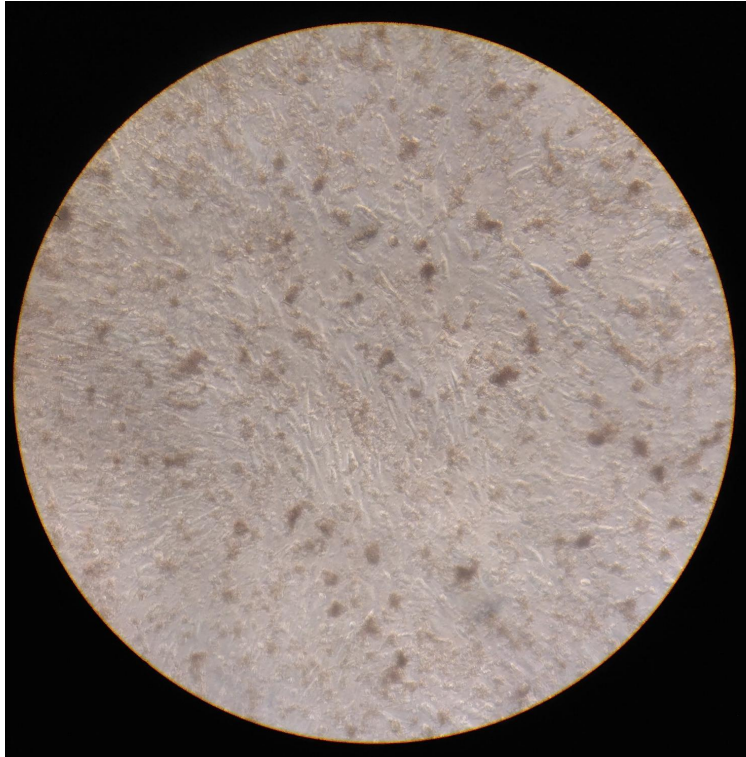
G1-4コントロール



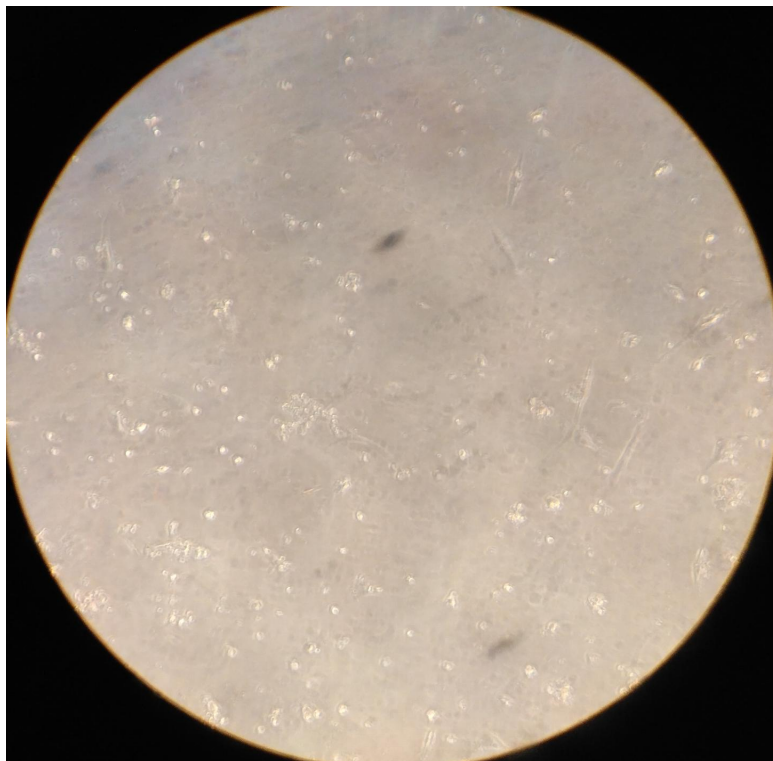
G2-1ヘンプ0.01%



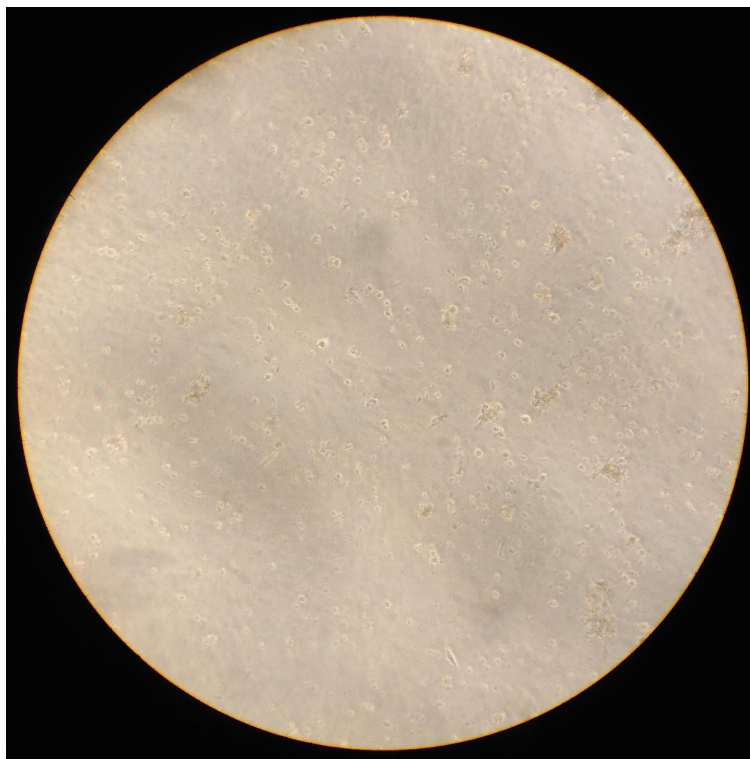
G2-2ヘンプ0.1%



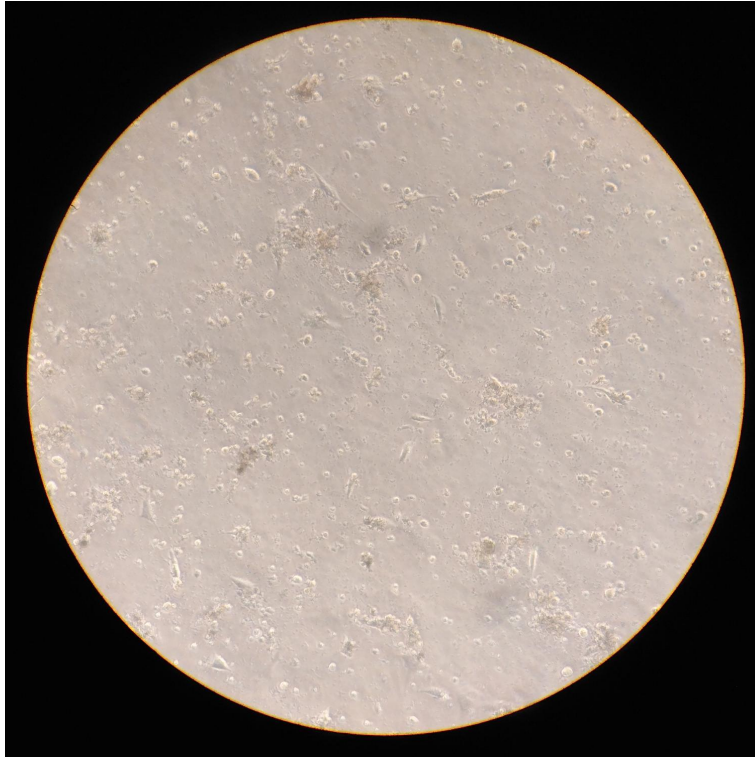
G2-3ヘンプ1%



G2-4コントロール



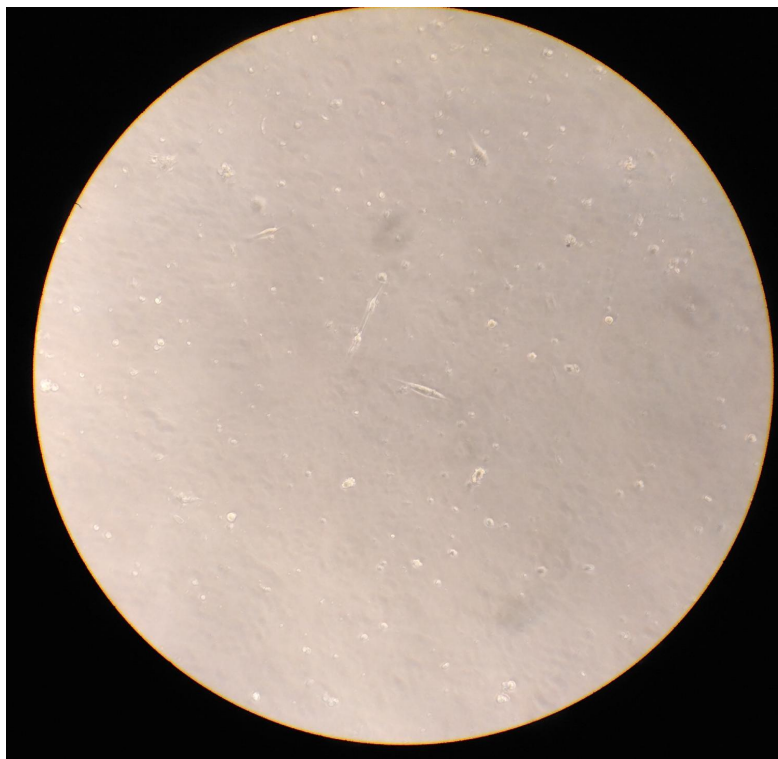
G3-1全まぜ1%



G3-2ワームウッド×セントジョーンズワート1%



G3-3ヘンプ×ニガヨモギ1%



G3-4コントロール